

未来の畜産に向けた私のアイデア

～デンマークの研修を終えて～

デンマーク

- ① アニマルウェルフェア家畜に良い飼育をしている畜産農家が多い。
 - ・商品の販売時に生産過程を付加価値としている
 - ・国民のアニマルウェルフェアや有機農業の認知度関心度が高い
- ② 大規模経営の畜産農家が多い

日本

- ① アニマルウェルフェアや有機農業の国民の認知度が低い
オープンファームなど農業に関するイベントなどが少ないため消費者に農業の魅力が伝わっていない

↓
担い手不足になっている

- ② 個々家族で農業を営んでいるため小規模経営農家が多い
- ③ 耕作放棄地が多々あり土地の活用が上手くできていない

感想

コロナ禍の研修だったため、デンマークに実際に行くことはできずリモートでの研修でしたが、デンマークの養豚や養鶏、畜産だけでなく、デンマークの歴史や文化を学び、デンマークと日本の農業の差を実感しました。これを、学んだことを畜産アムバサダーとして広めたいです。

日本でやるべき事

- ① 畑や田など使わなくなった土地を思い通りに譲る仕組みを作り耕作放棄地などを有効活用する。そうすることで光景保善にも繋がる
- ② 農業に関するイベントやオープンファームなどで家畜の魅力、農業の魅力を消費者に伝える。伝えたことで、担い手不足解消にもつながり有機農業やアニマルウェルフェアへの関心度認知度が上がる。

